

秒差が勝負を分けるスプリント競技。その中で難しい連覇を男女ともに達成した。

全日本スプリントオリエンテーリング大会
2014年10月18日(土)
静岡県富士宮市朝霧高原

結果女子

- | | | | |
|---|-------|---------|---------|
| 1 | 加納尚子 | 0:18:02 | 朱雀 OK |
| 2 | 山本紗穂里 | 0:18:35 | 横浜国立大学 |
| 3 | 皆川美紀子 | 0:18:48 | みちの会 |
| 4 | 五味あずさ | 0:19:04 | 金沢大学 |
| 5 | 渡辺円香 | 0:19:25 | ES 関東 C |
| 6 | 宮川早穂 | 0:21:04 | 立教大学 |

結果男子

- | | | | |
|---|------|---------|-----------|
| 1 | 谷川友太 | 0:15:35 | OLC ルーパー |
| 2 | 小泉成行 | 0:15:45 | O-Support |
| 3 | 松下睦生 | 0:15:53 | 京大 OLC |
| 4 | 小林 遼 | 0:16:07 | 渋谷で走る会 |
| 5 | 長縄知晃 | 0:16:14 | 静岡 OLC |
| 6 | 細川知希 | 0:16:16 | 岐阜 OLC |



選手の汗と息遣いが感じられる。観客とのその距離感がスプリント競技なのだ。



谷川友太連覇

男子は谷川友太が優勝した。谷川は昨年に続きスプリント二連覇となった。昨年もそうだったが、谷川は高い集中力でレースをよくコントロールしており、ミスが少ない。大きく崩れない中で巡航速度が頭ひとつ抜け出している。

加納尚子も連覇

女子は加納尚子が優勝。全日本スプリントを連覇した。また加納は、全日本ロング大会でも優勝し、ここまで全日本と名のつく個人戦タイトルを次々と手にしている。

この夏、加納はフット0の世界選手権だけでなく、MTBOでも世界選手権に日本代表として出場しており、体力面・技術面ともに充実している様子である。

観客の中で勝負！

選手権決勝のレースは、コースの近くまで観客が入って観戦できた。観客は決勝地図を手に選手の挙動を予測し、コースのあらゆるところで待ち構える。ルートが分かれるところでは歓声とどよめき、そして応援がテレインに響き渡った。

観客の中でレースを進めることは選手にとってストレスになる。だがこれこそがスプリント競技の特徴「見せるための競技」なのだ。決勝に先だって、選手は隔離された。観客に対して、スプリント競技の解説が、大会コントローラの吉田勉氏より行われた。まだ日本では馴染みの少ないスプリント競技だが、そのコンセプトや世界的な流れが説明された。

朝霧ナビゲーションパーク

今回の大会は「朝霧ナビゲーションパーク記念大会」と銘うって開催された。日本のオリエンテーリング黎明期に、静岡県で最初にオリエンテーリングが行われたのが、今回の会場となった朝霧高原野外活動センターである。

数年前からここを拠点にロゲイニング大会が行われている。これに加えてスプリントオリエンテーリングや、翌日に開催されたロングオリエンテーリングのテレインを加えて、ナビゲーションイベントの活動拠点にしたいという意志の表れだろう。

今回の2日間大会の期間中、会場の野外活動センターへの宿泊ができた。普段は会場で会うだけの人と交流する機会もあった。巨大な合宿のようだった。

(木村佳司)